

食農ビジネスの5つの成功要因とファンマーケティング

野村証券フード&ビジネス・コンサルティング部
担当部長兼コンサルティング・グループ グループリーダー
筑波大学 客員教授、立命館大学 客員教授
益田 勝也 氏

<プロフィール>



1990年 筑波大学 第三学群社会工学類卒業、株式会社 野村総合研究所入社。30年以上にわたり国内外より150件以上のコンサルティングを実施
2021年4月 野村アグリプランニング&アドバイザリー株式会社に出向、取締役コンサルティング部長
2024年5月 現職

○専門、主な担当プロジェクト

- ・中長期ビジョン策定、サステナブル経営
- ・食農ビジネスへの参入事業戦略策定
- ・グローバルビジネス戦略、輸出実証
- ・事業統合・再編・M&A、新規事業組織の設立
- ・成功企業事例分析
- ・データサイエンスを活用した流通実態把握
- ・食品市場のマーケティング分析
- ・地域産品のブランディング

<講演概要>

農業など第一次産業を起点に食農ビジネスで成功した企業を分析した結果、以下の5つの優れた点が共通要因として抽出され、経営の中で密接に結びついていることが分析された。

①しっかりとした経営理念を持ち、事業として実現するスキルを備えた上で（理念力・実践力）、②多様な人材の登用と個々の尊重（人財力）、③顧客ニーズに呼応し、差別化した商品・サービスの開発（商品力）、④コアファンを形成するマーケティング（ファンマーケティング力）、⑤理念に共感する事業者や地域とのパートナーリング（パートナーリング力）。

本講演ではそれらの事業者の経営と個別施策を紹介しながら、農食分野で小さな事業規模からの成功をおさめる場合、特定コア層に訴求する商品の開発と継続的な情報提供が欠かせないことを立証する。